

神秘の天然素材

雲芝(カワラタケ)

マンシュウグルミの樹皮

肝気を高め、
肝を養う
その恵み



ちょっといい話



恋人の命を救った 長白山麓の大自然の恵み

昔、清王朝の時代。元満八旗(満州族八大貴族)の王侯貴族であるハカニという少年が、権力争いに敗れ、母とともに、中国の東北部「長白山」の麓に落ち延びてきました。

ここで成人したハカニは、同じ村の娘マグジと結婚することになりました。ところが、日取りが決まった春先に、マグジは「黄病(今のウイルス性肝炎)」にかかりました。医者の治療も全く効果がありません。

そんな矢先、ハカニは毎晩、不思議な夢をみることになりました。長い尾をもつキジが現れ、後を追うと、大きなマンシュウグルミの木に止まるというものでした。ハカニは、これは神のお告げではないかと猟に出ました。でもキジは見つかりません。がっかりした帰り道、坂で転んでふと見上げると、大きなマンシュウグルミの木が目の前に。その木にはキノコがいくつも折り重なり、それがキジの木にとまっている姿に見えました。

夢のキジはこのキノコのことだろうか、キノコを採り、木の皮をはがして、それに包んで持ち帰りました。それをそのまま煎じてマグジに飲ませると、日ごとに良くなり、半年後にめでたく結婚できたというお話です。

イスクラ産業株式会社



〒103-0027 東京都中央区日本橋1-14-2
お客様相談室 ☎03-3281-3363 <http://www.iskra.co.jp>

日本中医薬研究会会員

漢方相談・処方せん調剤

辻村薬局

〒508-0033 中津川市太田町2-4-3
TEL 0573-65-2023
FAX 0573-65-2031

2つの素材、その相関について

<p>ふ せい 扶正 雲芝(カワラタケ)</p> <p>養肝益気 祛湿散結</p>		<p>きょ じや 祛邪 マンシュウグルミ樹皮</p> <p>清熱解毒 燥湿利水</p>
--	--	--

※カワラタケの自生している様子。

「扶正祛邪」は中医学の治療法則ともいえる考えです。

疾病の治療には、一面は正気(疾病に対する抵抗力)を助けて、正気が邪気(各種の発病因子および産生された病理産物)に勝つようにします。

別の一面は邪気を取り除いて、邪気が去って病が収まる状態にする必要があります。

雲芝(カワラタケ)のおもな4つの働き

- ① 肝臓を元気にする
- ② 免疫機能の強化
- ③ 胃腸を元気にする
- ④ 解毒・利水作用



カワラタケ

マンシュウグルミの樹皮のおもな3つの働き

- ① 余分な水分を排泄する
- ② ヒフのかゆみとあかみをとる
- ③ 解毒作用



マンシュウグルミの樹皮



中国の東北部にある長白山の麓の地区では、雲芝(カワラタケ)をマンシュウグルミの樹皮とともに煎じ愛飲されています。

「肝」のはたらきについて —中医学から見た「肝」の生理機能—

中医学では、肝は肝臓の機能だけでなく、中枢神経系、自律神経系の調節、新陳代謝作用、気血の流れをコントロールして、精神や感情を安定させる役割があります。さらに血液を貯蔵し、必要に応じて供給する調節機能も果たしています。



肝は疏泄をつかさどる

疏泄とは、血流調節、新陳代謝、精神活動、筋肉の正常な活動、月経調節などの気血をからだの必要な場所に送り届け、正常に働かせることです。「肝の疏泄」が正常であれば、身体的精神活動も活発となり、情緒が安定し、内臓の動きや血液循環が順調になります。

肝はヤル気や身体的活力をつかさどり、新陳代謝を促すことで、からだを若々しく保つ臓器ともいわれます。

肝は“罷極の本”

「罷」は「疲」の字とさわめて近い意味で、力が萎えてだらりと弛緩した様子を示します。「極」は、はりきりすぎて緊張し、疲れる様子を示しています。つまり、「肝は罷極の本」という中医学の言葉は、肝臓は心身の弛緩と緊張をつかさどり、活動エネルギーや疲労の根本に関与する臓器であることを示しているといえます。そのため肝の働きが低下すると、休息を十分とらず、滋養をつけても、慢性的な体のだるさや疲れが取れず、ヤル気が出ず、おっくうな気分から抜け出せなくなります。



肝は血を蔵す

「肝」は血液のタンクです！

肝は血液の貯蔵庫と考えられています。必要に応じて血液をどう配分するか、その調節も行っています。



肝の蔵血機能や調節機能が低下するとあらわれる症状例

- 月経の乱れ
 - 疲れやすい
 - めまい
 - 睡眠時夢をよく見る
 - 情緒不安定
 - 流産体質
 - 目のつかれ
 - 爪が割れやすい
 - 眠りが浅くてよく目覚める
 - ヤル気が出ない
 - 足がつりやすい
 - 目のかすみ
 - 爪が薄い
-

肝は筋腱をつかさどり、その華は爪にあり、目に開竅する

筋腱とは、筋肉と骨についている腱、筋膜、じん帯を指します。肝は血液循環によって筋腱に栄養を送り、機能の調節をはかります。その働きの善し悪しが「爪」の状態にあらわれます。また、「目」は五臓六腑すべてと関係しますが、特に肝と密接な関係を持っています。



こんな生活スタイルの方にオススメです！

- 食べ過ぎ、飲み過ぎが多い方
- 脂っこい食事、甘いものを好む方
- お酒を飲む機会が多い方
- 偏食、食品添加物の多い加工食品をよく食べる方
- 栄養剤を飲んでも疲れが抜けない方
- やる気が出ない方
- 精神ストレスを抱える方
- いらいら、怒りっぽい方
- よく気疲れする方
- 最近、心身の衰えを感じ始めた方
- 検査数値が気になる方
- レバーや牡蠣、しじみを食べても元気が出ない方

